

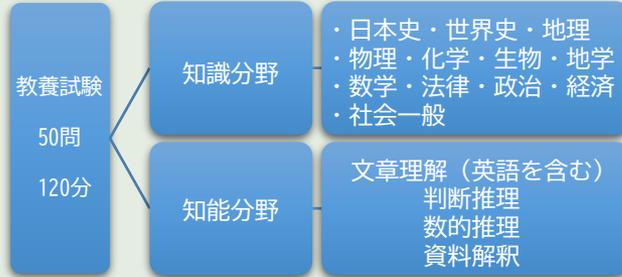
令和7年度からここが変わる！

01

教養試験の問題数を削減！！

- ・試験対策の負担が軽減され、新卒者はもとより民間企業併願者や転職者にとっても受験しやすい。
- ・試験実施時間が短縮されるので、遠方からでも受験しやすい。

令和6年度まで



- 試験問題数が「50問」から「28問」に
- 出題範囲から知識分野を大幅削減
- 試験実施時間が「120分」から「80分」に
- 配点は「100点」のまま

令和7年度から

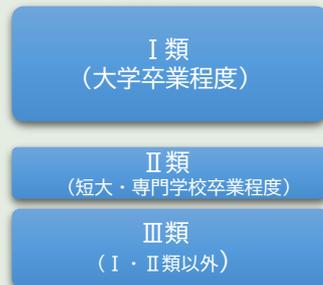


02

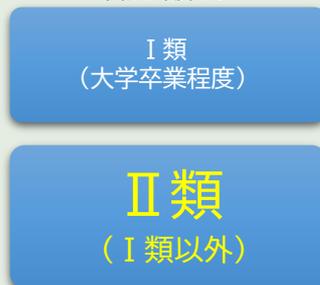
試験区分・受験資格の変更！！

- ・試験区分統合により、Ⅱ類の採用予定者数が拡大し、受験しやすい。
- ・サイバー犯罪捜査Ⅱ類の受験資格から学歴要件がなくなるため、高卒の有資格者も受験できる。
- ・採用後の給与及び昇任の時期についてはこれまでどおり、試験区分基準ではなく本人の経歴により決定します。

令和6年度まで



令和7年度から



維持

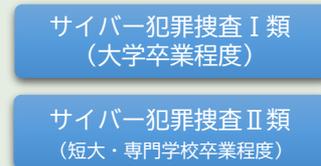
統合



さらに!!警察職員の給与もアップ!!



令和6年度まで



維持

変更

令和7年度から

